

おきなわ市トピックス

NEWS TOPIC

10/16



東部まつりに夜空を彩る大輪の花火

「東部はひとつ」のスローガンのもと東部地区11自治会や関係団体が一丸となって運営する「東部まつり」が、県総合運動公園多目的広場で開催されました。

会場では、東部地域の小中学生による吹奏楽演奏や古謝翔龍太鼓などのステージイベント、露店やキッチンカーの出店、雑貨マルシェ、電動モビリティ体験など多彩なコンテンツが楽しめ、約2万人が来場し大いに賑わいました。

中城湾港泡瀬地区の埋立事業地「潮乃森」をアピールするサーチライトが夜空を照らす中、20時45分から約1,000発の大輪の花火が打ち揚げられ、澄みきった秋の夜空を彩りました。

潮乃森大花火の動画視聴はこちらから。ぜひ、ご覧ください。



10/25



シリーズV獲得!来年は全日本へ!

本市の魅力を広く発信するちゃんぷる〜沖縄市大使でレーシングライダーの仲村優佑選手等が市役所を訪れ、9月に開催された2022鈴鹿・近畿選手権インター(JSB1000クラス)でシリーズチャンピオンを獲得したことを桑江市長に報告しました。

仲村選手は「前回の表敬の際に『チャンピオンを獲る』と市長に約束し、今回有言実行できたので嬉しい限り」とあいさつし、今後の目標を「来年は全日本に舞台を変える。沖縄の子ども達に裾野を広げて、全日本への道を作っていきたい」と話しました。

10/16



初の「ボランティアまつり」

これまで「沖縄市福祉まつり」として開催してきましたが、今年はテーマを絞って「2022沖縄市ボランティアまつり」として銀天街とその周辺を会場として開催されました。市役所第2駐車場を臨時駐車場として、そこから車いす対応のシャトルバスを20分間隔で運行しました。

会場では、市内で活動するボランティア団体を中心に、活動紹介や相談コーナー、体験コーナーなどもありました。また、11時から夕方まで楽しめるステージもあり、多くの親子連れでにぎわいました。

10/31



地域を巻き込みハッピー・ハロウィン♪

福祉サービス事業を手掛けるNPO法人きづきが企画した「ハロウィン祭り」が泡瀬地域で開催されました。

近隣の企業や福祉事業所と共に形にした今回のイベントは『地域の繋がりをづくりをしていきたい』との思いから行われ、保育園など10施設の子ども達が参加し、お化けに扮した高齢者に、怖がりながらも楽しそうにお菓子を受け取りました。

企画者の當眞氏は「子ども達には地域で見守る大人がいることを感じてもらい、世代間交流を楽しんでほしい」と話しました。



11/6



OKINAWAのモータースポーツがコザに集結!

大人気イベント「コザモータースポーツフェスティバル2022」が3年ぶりにコザ運動公園で開催されました。

会場では次々と繰り広げられるドリフトやジムカーナ、4WDトライアル、エクストリームバイク等の迫力あふれるデモンストレーションのほか、カスタムカーの展示、ラジコンエリア、JAFによる『こども安全運転免許証』の発行や各競技豪華ゲストによるトークショーなど見ごたえ満載。訪れた家族連れや大勢のモータースポーツファンを熱狂させました。

11/3



若い世代が輝いた「koza DAnce contest」

ブレイクダンス世界最大級の国際大会「BATTLE OF THE YEAR」の開催1か月前イベント「koza DAnce contest」が、コザ・ミュージックタウン1階音楽広場で開催されました。

DA PUMPのISSAさんやBATTLE OF THE YEARの大会史上初三連覇を果たしたBBOY TAISUKEさんらが審査を担うなか、23組がロックやヒップホップダンスなどを披露し、集まった観客を沸かせました。

勝ち抜いたベスト8は、12月4日開催の「URBAN SPORTS FESTIVAL OKINAWA 2022」の中で決勝が行われます。

11/2



“おかえり”海外のウチナンチュ

6年ぶりの開催となった「第7回 世界のウチナンチュ大会沖縄市歓迎レセプション」が、コザ・ミュージックタウン音市場で開催され、沖縄市にルーツを持つ海外のウチナンチュとその親族らが参加しました。

ペルー・沖縄市郷友会の島袋・伊波・ファン会長は「皆さんと再会できることを嬉しく思う。祖先との深い縁を忘れず、これからも沖縄の歴史文化を継承していきます」とあいさつしました。

ステージでは、「泡瀬京太郎」や「Spirits of RYUKYU」等が披露され、最後は全員でカチャーシー。沖縄の文化芸能を堪能しました。

11/5



伝統芸能と文化に触れる

復帰50周年を記念し、沖縄の文化芸術の魅力を県内外に発信する『美ら島おきなわ文化祭2022』が、10月22日～11月27日まで沖縄県各地で開催されています。沖縄市では「沖縄市文化芸術祭2022」が、11月5日に沖縄こどもの国にて開催されました。

ステージイベントでは、吹奏楽コンサートや子ども舞踊等の伝統芸能公演、KOZA ENTERTAINMENT ATTRACTION「奏-KANADE-」の空手、エイサーなどの魅力が詰まったパフォーマンスが披露され、大勢の観客が市の伝統芸能と文化を堪能しました。

10/28
～30



芸術の秋を堪能「沖縄市文化祭」

「第45回記念 沖縄市文化祭」の展示部門が沖縄市体育館で行われました。書道や美術・華道・工芸など11部門の作品展示が一堂に会し、賑やかに会場を彩りました。

舞台部門は令和5年2月26日まで沖縄市民小劇場あしびなーや沖縄市民会館中ホールで開催され、歌謡や日本舞踊、ピアノ部などの公演が行われます。

お問い合わせ

沖縄市文化協会事務局 TEL.098-932-6883

特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

お知らせ



10/13

沖縄市管工事協同組合(理事長 永山均)
ウクライナから沖縄市へ避難された方々へ 33万円



10/24

スポーツニッポン新聞社編集局より
「Ring of Red～赤星憲広の輪を広げる基金～」
を通して 市内各施設へ 車いす20台寄贈



10/28

アンダーテイクジャパン株式会社(代表取締役 赤嶺博保)
沖縄市循環バス全6台へ
「抗菌・抗ウイルスコーティング施工」



令和3年度決算に基づく沖縄市財政の健全化判断比率等の公表について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により、令和3年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を次のとおり公表します。

令和3年度決算に基づく沖縄市の「健全化判断比率」及び「資金不足比率」は、すべての指標において「早期健全化基準」及び「経営健全化基準」を下回っております。

○健全化判断比率

	沖縄市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	11.7%	20%
連結実質赤字比率	—	16.7%	30%
実質公債費比率	5.9%	25%	35%
将来負担比率	27.9%	350%	

備考
1. 実質赤字比率、連結実質赤字比率が、「—」と表記されているのは、赤字額がないことを表しています。

○資金不足比率

会計名	沖縄市の比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20%
下水道事業会計	—	20%

備考
1. 各会計の資金不足比率が、「—」と表記されているのは、資金不足がないことを表しています。

○各比率について

- 実質赤字比率 …………… 一般会計等でどの程度の赤字があるのかを表した比率です。
- 連結実質赤字比率 …… 市全体でどの程度の赤字があるのかを表した比率です。
- 実質公債費比率 …… 借金の返済がどの程度あるのかを表した比率です。
- 将来負担比率 …… 将来どの程度の負担があるのかを表した比率です。
- 資金不足比率 …… 各公営企業会計でどの程度の資金不足があるのかを表した比率です。

※ホームページ上でも、より詳しい資料を公開しています。

